



岩船魂

村上市立岩船小学校
学校だより NO. 9
令和 6 年 1 月 1 5 日
<http://www.iwafune.ne.jp/~iwax2-10>
E-mail:school@iwafune.e.murakami.ed.jp

めざす岩船っ子の姿（教育目標） 「深く考え 優しく思いやり たくましくやりぬく子」

『夢を叶えるために』

校長 佐藤 進

大谷翔平選手、山本由伸選手のドジャース移籍に沸いた年末から一転、元日には能登半島地震、2日には航空機事故が起き、重苦しい2024年の幕開けとなりました。特に能登半島地震では、新潟県にも津波警報が出され、避難した方も多かったのではないのでしょうか。また、ご家族やご親戚で被害に遭われた方もいらっしゃるかもしれません。この非常事態が一刻も早く終息し、平穏な日々が戻ることを祈るばかりです。

岩船小学校では、『笑顔』と「ありがとう」と「夢」であふれる学校』を目指しています。子どもたちには、将来の自分に期待し、一人一人に「夢」をもってもらいたいと思っています。『夢は見るものではなく、叶えるものである』とは、元サッカー日本代表 澤 穂希さんの言葉です。ぜひ「夢」を実現してほしいと願っていますが、「夢」を叶えることは、そう簡単なことではありません。



(大谷翔平選手のマンダラートの一部)

今、メジャーリーグで大活躍している大谷翔平選手は、夢の実現のために、高校生の時にマンダラート（アイディアを整理し、思考を深める方法）を作成しました。それは、曼荼羅模様の中央に自分の「夢（目標）」を書き、その夢を叶えるため周りの8つのマス目に何が必要かを書いていくものです。さらにその次には、必要なものを達成するために何をすべきかをその周りに書いていきます。すると、具体的に何をしなければならないのかが一目で分かるのです。やるべきことを整理し日々努力を積み重ねたことで『ドラフト1位』という「夢」をかなえることができました。その後の活躍は、皆さんもご存じのことと思います。

ところで、大谷翔平選手は、技術・体力面だけでなく、「運」や「人間性」を高めることが「夢」をかなえるために必要なことであると考えました。道具を大切に使うこと、本を読むこと、部屋の掃除をすることなど、誰もが実践できることです。時々「ごみ拾い」をしている大谷選手がテレビで紹介されますが、メジャーリーガーとなっても実践しているのだなあと感じさせられます。

「夢」を叶えるためにしなければならないことは人それぞれです。しかし、直接的ではないですが、「運」や「人間性」も「夢」を叶えるためには必要なのではないのでしょうか。「人間性」を磨き、「運」を高め、自分の「夢」を叶えるために努力する岩船小の子どもたちであってほしいと願っています。

*今年は甲辰（きのえたつ）の年で、成功という芽が成長していき、姿を整えていく縁起の良い年だそうです。皆様にとって良い年でありますように。

2学期保護者アンケートの結果をお知らせします。

2学期末のアンケートの結果を集約しました。1学期の肯定的評価との比較も載せています。ご協力ありがとうございました。

【アンケートの見方】

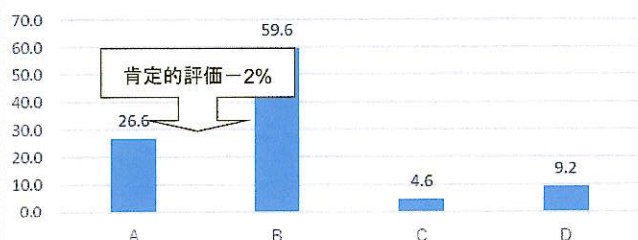
① アンケートの評価

A：とてもそう思う B：そう思う。→肯定的評価

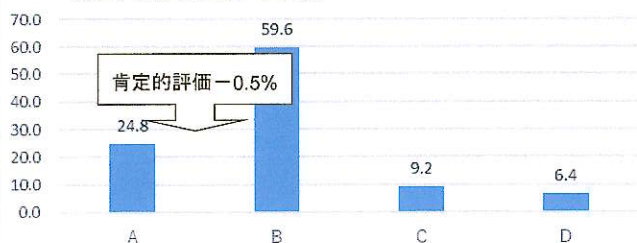
C：あまりそう思わない。 D：分からない。

② 数字の値は%です。

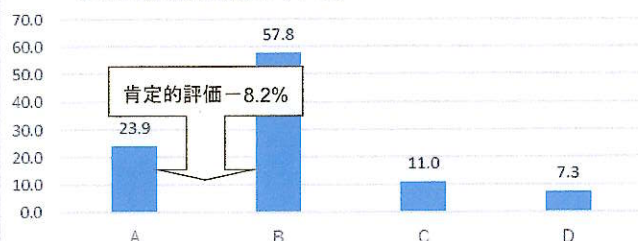
1 学校は、子どもが進んで学習し、分かることやできたことが楽しいと思えるような授業を行っている。



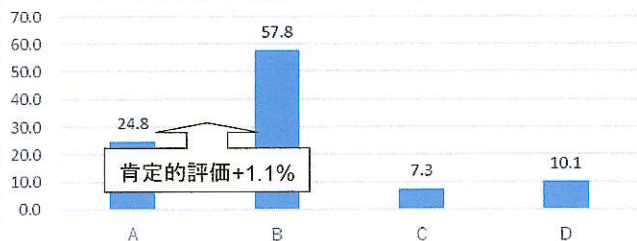
2 学校は、学習内容が定着するよう子どもを指導・支援し、学力を伸ばしている。



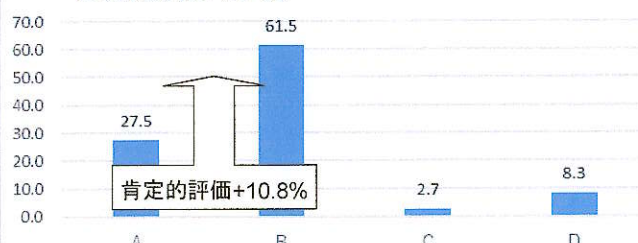
3 学校はタブレットを活用した指導を取り入れ、子どもの学力向上に役立っている。



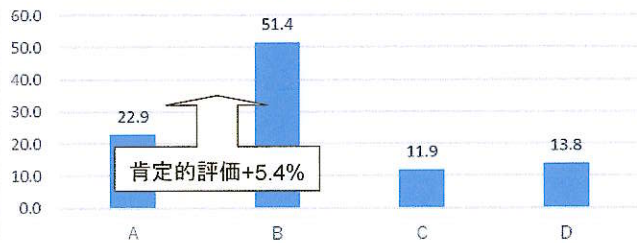
4 学校は、子どもが自分に自信をもって前向きに生活できるよう、指導や支援をしている。



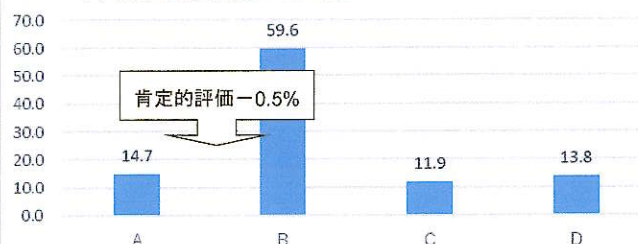
5 学校は、子どもが相手を思って行動できるよう、指導や支援を行っている。



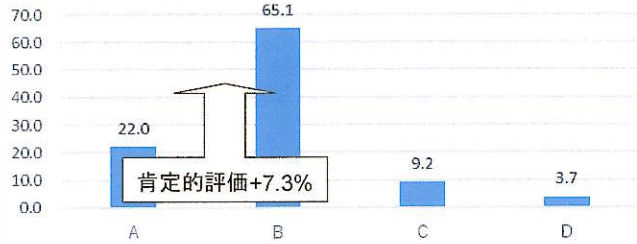
6 学校は、子どものトラブル等に早期に対応し、いじめの未然防止に取り組んでいる。



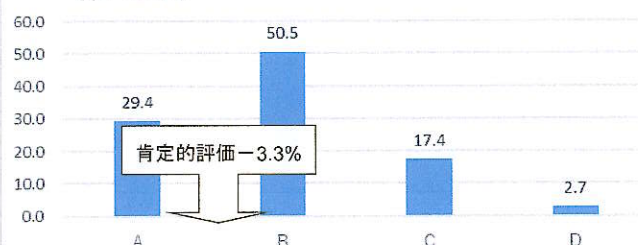
7 学校は、子どものあいさつや言葉遣いがよくなるよう、指導や支援を行っている。



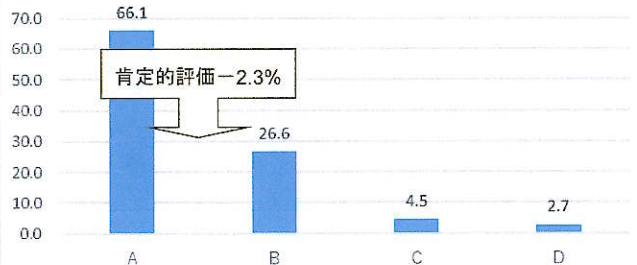
8 こどもは、運動や遊びを通して、体力や運動能力を高めている。



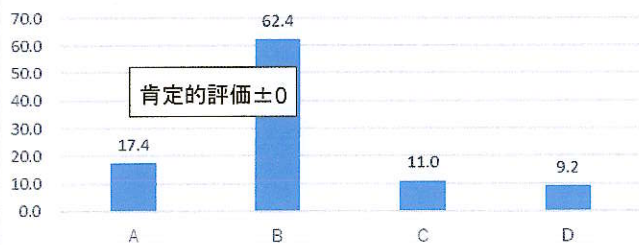
9 子どもや、朝、自分の決めた時刻に起き、元気に登校している。



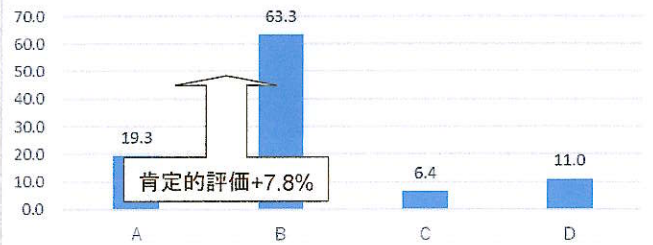
10 子どもは、朝ご飯を食べている。



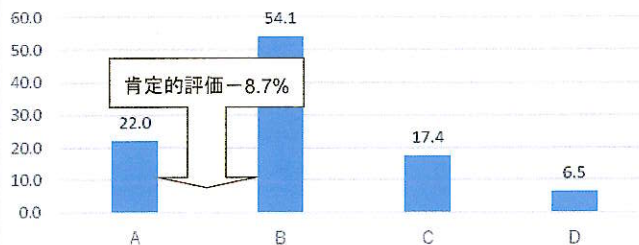
11 学校は、子どものことについて気軽に相談できる雰囲気や機会を作っている。



12 学校は、子どもの実態把握に努め、子ども一人一人を大切にする支援を行っている。



13 学校は、教育活動が分かるように、たよりやメール配信等で情報発信を適切に行っている。



全体的な傾向として「A：とてもそう思う。」の割合が向上している反面、「D：分からない。」の割合が上がっているということがいえます。そのため、肯定的評価が下がった項目も多くありました。「D：分からない。」の割合が上がった要因として、学校側の情報発信不足が挙げられます。今後は積極的にインターネットや紙面を通じて学校の取組を発信していきたいと思います。

貴重な意見もいくつかいただきました。主なものについて紹介します。

【情報や案内の伝達について】

- ・ 情報伝達手段がまちまちでわかりづらいので改善が必要だと思う。
- ・ 案内文の文書が分かりづらい場合がある。
- ・ 可能な限りオクレンジャーで対応してほしい。
- ・ 今年は展覧会が例年と違った。登校日でない事を学年便りで知らせてほしかった。

【回答】

重要な文書や回答が必要な文書は原則、紙で配付しています。それ以外は、オクレンジャーで連絡するよう区別しています。今後も分かりやすい構成・内容になるよう改善していきます。なお、3学期はtetoruも併用します。無料アプリで村上市からの文書が直接届くこともあります。

【ホームページについて】

- ・ 学校のHPが更新されていない。

【回答】

冬季休業中に更新しました。ご覧ください。

【指導について】

- ・ 担任の先生が大好きな様でお陰さまで毎日元気に過ごしている
- ・ 登校しぶりがありましたが、先生方のサポートのお陰で今は元気に登校できている。ありがとうございます。
- ・ 今どこを学んでいて、どのような方法で教えているのか教えてほしい。新しい学習に進んだタイミングでいいのでお便りで教えてほしい。

【回答】

感謝の言葉は励みになります。本当にありがとうございます。一方、紙面には載っていませんが、改善する必要があるご意見もいただいています。日頃の指導を振り返り、指導に役立てていきます。

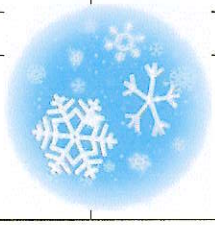
【あいさつ週間について】

- ・ 学校から距離のある地区は、夏等朝早く明るくなる時期に当番が当たるとありがたい。

【回答】

ご意見ありがとうございます。来年度の割り当ての参考にさせていただきます。

1 月後半の主な予定

月	火	水	木	金
15	16	17	18	19
・3、4年6時間 ・校内書き初め展(～19日)	・ソーシャルスキル朝会			・フッ化物洗口 ・新清掃班での清掃開始
22	23	24	25	26
・委員会(4年生見学) ・縄跳び強調週間(～29日) ・給食週間(～26日)			・カウンセラーによる教育相談(午前)	
29	30	31		
・3、4年6時間 ・縄跳び強調週間	・縄跳び大会 			

2月の主な行事

- 1 日 (木) 全校朝会
放課後子ども教室
- 2 日 (金) R 6 年度 1 年生入学説明会・体験入学
- 5 日 (月) 教育相談週間 (～ 9 日)
- 1 5 日 (木) 学習参観・学年懇談会
- 2 0 日 (火) N R T (国語) ※ 6 年のみ英語
- 2 1 日 (水) N R T (算数)
- 2 6 日 (月) 6 年生ありがとう週間
委員会 (最終)
- 2 7 日 (火) 町内子ども会



入賞おめでとうございます！

第 1 9 回新潟教育アート展

奨励賞

- 1 年 山口美香子 (やまぐち みかこ) さん
- 1 年 中村 駿太 (なかむら しゅんた) さん
- 2 年 吉村 日葵 (よしむら ひまり) さん
- 3 年 矢内 一叶 (やない いちか) さん

